

U20P ユーザーマニュアル



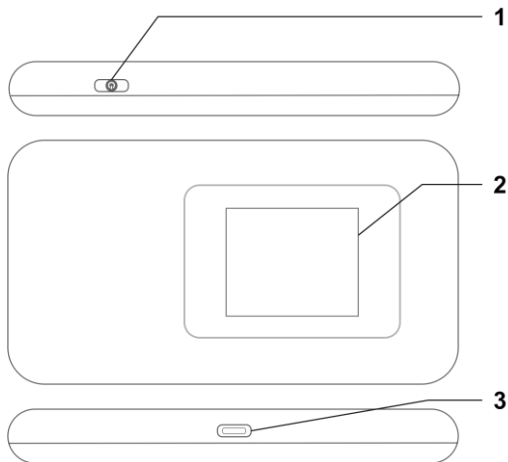
Version 1.2

目次

製品の概要	3
本体付属品	3
機能紹介	4
電源 ON / OFF.....	4
充電方法	4
画面表示について.....	4
SIM カードの利用	4
クラウド SIM 接続.....	5
本機ディスプレイに表示される各画面の機能について	5
ホーム画面	5
データ通信量の確認	5
Wi-Fi 接続.....	6
Web ブラウザで表示される管理画面の機能について	6
管理画面への接続	6
データ通信量の確認	6
管理画面へのログイン	7
SSID パスワードの変更	7
接続状況確認	8
SIM カードの切り替え.....	9
ネットワーク最適化.....	9
言語設定	10
端末の初期化	10
Wi-Fi 接続の仕方	11
iOS.....	11
Android.....	11
Windows	11
Mac.....	11
取り扱いの注意	12
共通のお願い.....	12
端末本体についてのご願い.....	13
充電についてのご願い	13
SIM カードについてのご願い	14
登録内容などについてのご願い	14

携帯電話機の比吸収率(SAR)について	14
廃棄と回収情報	16
お知らせ	16

製品の概要



1. 電源/ファンクションボタン
2. ディスプレイ
3. Type-C USB ポート

本体付属品

1. U20P(モバイルルーター)
2. クイックスタートガイド
3. ご利用にあたっての注意事項
4. 保証書

機能紹介

電源 ON / OFF

電源 ON:電源ボタンを 3 秒間長押しして起動します。

電源 OFF:電源ボタンを 3 秒間押しして電源を切ります。

充電方法

- ・ 充電ケーブルが USB 端子に確実に接続されていることをご確認下さい。
- ・ お買い上げ時には十分に充電されていません。必ず充電してからお使いください。
- ・ 充電器を接続したままで長時間のご利用は電池の寿命を縮める可能性がありますので行わないでください。

画面表示について

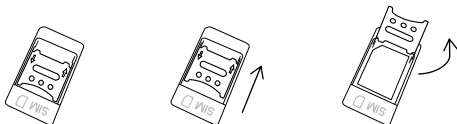
- ・ 本機は 20 秒間操作しないと画面が消灯されます。
- ・ 電源/ファンクションボタンを短押しすると画面が再表示されます。
- ・ 本機にはタッチパネル機能は搭載されておりません。電源/ファンクションボタンを押すことで画面表示を切り替えてください。

SIM カードの利用

本機は nano SIM カードのみ対応します。SIM カードを抜き差しする場合は必ず機器の電源を切った上で実施してください。

1. 背面カバーを外してください。
2. SIM スロットカバーを矢印の方向にスライドさせます。
3. SIM スロットカバーを開き、SIM スロットに SIM を置きます。
4. SIM スロットカバーを閉め、反対側へスライドさせます。
5. 背面カバーを再度装着してください。

SIM カードの方向やズレに十分注意して装着してください。



スロットカバーをスライド スロットカバーを開き SIM を置く

クラウド SIM 接続

- ・ 本機はクラウド SIM に対応したモバイルルーターです。
- ・ クラウド SIM を利用するプランをご契約している場合、電源を入れると自動的にクラウド SIM に接続されます。
※ 物理 SIM を優先設定している場合を除く

1. 電源ボタンを長押しして起動してください。
2. 起動後、自動的にクラウド SIM に接続されます。
3. クラウド SIM への接続が完了したら、データ通信量がディスプレイに表示されます。

本機ディスプレイに表示される各画面の機能について

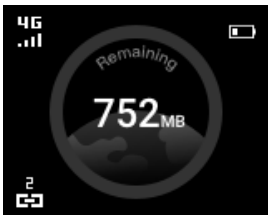
ホーム画面

起動直後はこの画面が表示されています。
電源/ファンクションボタンを押すことで画面が切り替わります。



データ通信量の確認

データ通信量には、使用したデータ量あるいは残容量が表示されます(利用するプランによって異なります)。
また、電波強度および電池残量、接続中の端末の数が表示されます。



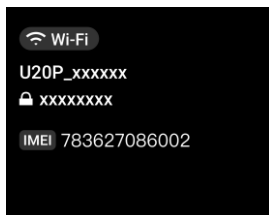
Wi-Fi 接続

本機と Wi-Fi 対応機器(スマートフォンやパソコン等)を接続し、インターネット接続することができます。

ネットワーク名(SSID)とパスワードを入力して頂く、もしくは QR コードをアプリで読み取ることでご利用の機器を接続してください。

同時に最大 10 台まで接続可能です。

※QR コードは株式会社デンソーウェブの登録商標です。



Web ブラウザで表示される管理画面の機能について

管理画面への接続

U20P の Wi-Fi に接続した状態で、接続された機器の Web ブラウザでアドレス(URL)バーに「192.168.43.1」と入力します。

IP アドレスは本機の画面上からもご確認いただけます。



Web ブラウザの管理画面では

- ・ 通信量の確認
- ・ SSID パスワードの変更
- ・ SIM カードの切り替え
- ・ ネットワーク最適化

などが利用可能です。

データ通信量の確認

URL にアクセスすると、データ通信量などの情報を確認することができます。

データ通信量には、使用したデータ量あるいは残容量が表示されます(利用するプランによって異なります)。

また、Wi-Fi の SSID、接続中の端末の数も表示されます。

管理画面へのログイン

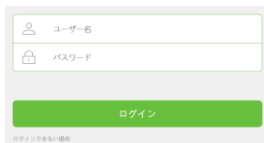
上記画面で「デバイス管理」をクリックするとログイン画面が現れます。

ユーザー名: admin

パスワード: admin

と入力してログインします。

ログインすると、右のようなホーム画面が表示されます。



SSID パスワードの変更

「Wi-Fi」を選択すると SSID パスワードを確認することができます。

各名称をタップすることで SSID パスワードを変更できます。



接続状況確認

「デバイスアクセス」を選択することで、本機に接続中の端末情報(MAC アドレス)が表示されます。

ブラックリスト機能

本機の Wi-Fi に接続されたくないデバイスを指定することができます。

接続状況確認画面で、接続されたくないデバイスのスイッチを OFF にすることで、そのデバイスを「ブラックリスト」に登録し、Wi-Fi 接続を拒否するようになります。

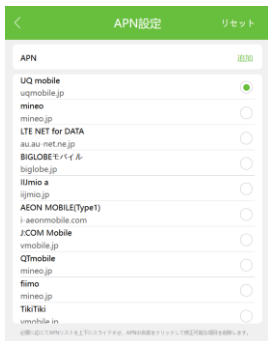


「デバイスアクセス画面」の「ブラックリストデバイス管理」をクリックすることで、いったん登録したデバイスを解除することができます。



SIM カードの切り替え

SIM カードを挿入した状態で設定メニューから「SIM カード管理」を選択し、「SIM カード」を選択することで接続先を選択することができます。



APN 設定が必要な場合は、「APN 設定」からご利用になる SIM カードの APN 設定を行ってください。

ネットワーク最適化

ご利用中に通信状況等が悪い場合に、本機能により状況が改善する場合があります。

クラウド SIM で接続している場合にご利用頂けます。

「ネットワーク最適化」より「インテリジェントネットワーク」をタップすると最適化が始まります。

最適化を一度行った後、再度最適化をおこなえるまでに20分のインターバルがあります。



言語設定

「設定」-「言語」より言語の変更が可能です。

言語は、日本語、英語、中国語、韓国語から選択が可能です。

切り替えたい言語をタップしてください。



端末の初期化

端末の設定をお買い上げ時の状態に戻すことができます。

ただし、バージョンについてはお買い上げのバージョンには戻りません。

「設定」-「詳細」より「デバイスの初期化」をタップし、初期化してください。



Wi-Fi 接続の仕方

※ 機種やバージョンによって設定メニューや手順が異なります

iOS

1. 設定
2. Wi-Fi
3. Wi-Fi を ON にする
4. 本機のネットワーク名を探しクリック
5. パスワードを入力する
6. 「接続」をタップする
7. ネットワーク名の横にチェックが入り Wi-Fi アイコンが表示されていれば接続完了

Android

1. 設定
2. ネットワークとインターネット
3. インターネット
4. Wi-Fi を ON にする
5. 本機のネットワーク名を探し、パスワードを入力する
6. 「接続」をタップする
7. 接続済みとなれば接続完了

Windows

1. タスクトレイの Wi-Fi アイコンをクリック
2. 本機のネットワーク名を探し「接続」をクリック
3. パスワードを入力し「次へ」をクリック
4. 接続済みとなれば接続完了

Mac

1. アップルメニュー
2. システム環境設定…をクリック
3. ネットワークをクリック
4. Wi-Fi を入りにする
5. 本機のネットワーク名を探しクリック
6. パスワードを入力し「接続」をクリック
7. 接続済みとなれば接続完了

取り扱いの注意

誤った取り扱いをすると、発熱・発火・感電などのおそれがあります。
必ず下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。

共通のお願い

- 本端末は防水/防塵性能を有していません。水没させたり、水滴や粉塵を付着させたりしないでください。
風呂場など湿気が多い場所でのご使用や、雨などがかかることはおやめください。
直接身につけている場合、汗による湿気により内部が腐食し故障の原因となることがあります。
調査の結果、これらの水濡れによる故障と判明した場合、保証対象外となり有償修理となることがありますので、あらかじめご了承ください。
- 無理な力がかからないように使用してください。
無理な力がかかると、内部の基板などが破損し故障の原因となります。
ズボンやスカートのポケットに入れたまま座ったり、かばんの中で重いものの下になったりしないよう、ご注意ください。また、USB 端子に充電器等を差した状態で力が加わった場合、故障の原因となります。
外部に損傷がなくても保証の対象外となります。
- お手入れは柔らかい布で乾拭きしてください。
乾いた布などで強く擦ると、本体に傷がつく場合があります。
水滴や汚れなどが付着したまま放置すると、シミになることがあります。
ベンジン、シンナー、アルコール、洗剤などを用いると外装や文字が変質するおそれがありますので、使用しないでください。
- 接続端子はときどき乾いた綿棒などで掃除してください。
汚れていると接触不良の原因となります。
また、清掃する際には強い力を加えて端子部を破損しないように十分ご注意ください。
- 急激な温度変化を避けてください
エアコンの吹き出し口の近くに置いたり、ドライヤーなどの温風を当てると、急激な温度の変化により結露し、内部が腐食し故障の原因となります。
- お子様のご使用になる場合は、本書をよくお読みになり、危険な状態にならないように保護者の方が正しい使い方をご指導ください。
また使用中においても、指示通りにご利用いただきますようお願いいたします。

- お客様の取り扱いの不備による故障と認められたときは、保証の対象外となりますのでご了承ください。

端末本体についてのお願い

- 本端極端な高温/低温/多湿はお避け下さい。
温度 5℃～ 35℃(ただし 36℃～ 45℃であれば一時的使用は可能です)
湿度 35%～ 85%の範囲(結露なきこと)でご利用ください。
- 落としたり衝撃を与えたりしないでください。
故障、破損の原因となります。
USB 接続端子に USB ケーブルを接続する際、斜めに差したり、差した状態で引っ張らないでください。故障、破損の原因となります。
- 使用中は、SIM カードを取り外さないでください。
データの消失、故障の原因となります。
- キャッシュカードやクレジットカード、フロッピーディスクなどの磁気を帯びた記憶媒体を本端末に近づけないでください。
近づけると磁気データの消失の原因となります。
- 本端末に磁気を帯びたものを近づけないでください。
強い磁気を近づけると、誤動作の原因となります。
- 一般電話/テレビ/ラジオなどをお使いになっている近くで使用すると影響を与える場合がありますので、なるべく離れてご使用ください。
- 通話中、通信中、カメラ機能などの利用中や充電中など、ご使用状況によっては本体が温かくなることがありますが、異常ではありません。
- 使用中、端末本体が高温となった場合、保護のため一部機能を停止することがあります。
- 電池が膨らんだ状態での機器の使用・充電は直ちに中止し、ご購入先へお知らせください。
- 本製品を不正に入手されたことが確認できた場合、予告なく使用を制限する場合があります。
その場合は購入元にお問い合わせください。

充電についてのお願い

- 充電器を接続したままの長時間のご利用は電池の寿命を縮める可能性があります。行わないでください。
- 極端な高温/低温/多湿環境でのご利用はお避け下さい。
温度 5℃～ 35℃、湿度 35%～ 85%の範囲(結露なきこと)でご利用ください。

- 次のような場所では充電しないでください。
ほこりや振動の多い場所一般の電話機やテレビ、ラジオなどの近く。
- 充電中、アダプタが温かくなることがありますが、異常ではありません。
- 本端末を保管される場合は、電池の性能や寿命を低下させる原因となるため、下記のような状態で保管しないでください。
 - ・ フル充電状態(充電完了後すぐの状態)での保管
 - ・ 電池残量が0%の状態での保管保管に適した電池残量の目安は40%から60%程度です。

SIM カードについてのお願い

- SIM カードの取り付け、取り外しには必要以上に力を入れないでください。
- 金属部分はいつもきれいな状態でご使用ください。
- お手入れは、乾いた軟らかい布などで拭いてください。
- SIM カードを落としたり、衝撃を与えたり、曲げたり、重いものをのせたりしないでください。
故障の原因となります。
- SIM カードにラベルやシールなどを貼った状態で、本端末に取り付けしないでください。
故障の原因となります。
- スロットサイズに応じた SIM カードをお使いください。
サイズが合わない SIM カードを挿入すると故障の原因となります。

登録内容などについてのお願い

- SIM カード等にお客様が作成、保存されたデータなどの内容は、事故や故障、交換、その他取扱いによっては変化、消失する場合があります。
大切なデータは必ずメモを取るか、外部にバックアップをお取りください。万が一変化、消失した場合の損害および逸失利益につきましては、当社では一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

携帯電話機の比吸収率(SAR)について

本製品は、国が定めた電波の人体に対する技術基準および電波防護の国際ガイドラインに適合しています。

本製品は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準(※1)ならびに、これと同様な国際ガイドラインが推奨する電波防護の許容値を遵守するよう設計されています。この国際ガイドラインは世界保健機関(WHO)と協力関係にある国際

非電離放射線防護委員会(ICNIRP)が定めたものであり、その許容値は使用者の年齢や健康状況に関係なく十分な安全率を含んでいます。

国の技術基準および国際ガイドラインは電波防護の許容値を人体に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率(SAR:Specific Absorption Rate)で定めており、本製品に対する SAR の許容値は 2.0W/Kg です。身体に装着した場合の SAR の最大値は 1.6W/kg です(※2)。

個々の製品によって SAR に多少の差異が生じることもありますが、いずれも許容値を満足しています。

データ通信端末は、携帯電話基地局との通信に必要な最低限の送信電力になるように設計されているため、実際に通信を行っている状態では、通常 SAR はより小さい値になります。この製品の利用時は身体から 0.5cm 以上離し、かつその間に金属(部分)が含まれないようにしてください。このことにより、この製品が国の技術基準および電波防護の国際ガイドラインに適合していることを確認しています。

世界保健機関は、『携帯電話が潜在的な健康リスクをもたらすかどうかを評価するために、これまで 20 年以上にわたって多数の研究が行われてきました。今日まで、携帯電話使用によって生じるとされる、いかなる健康影響も確立されていません。』と表明しています。

※1 技術基準については、電波関連省令(無線設備規則 14 条の 2)で規定されています。

※2 この値は同時に使用可能な無線機能を含みます。

さらに詳しい情報をお知りになりたい場合には世界保健機関のホームページをご参照ください。

[https://www.who.int/data/gho/data/indicators/indicator-details/GHO/specific-absorption-rate-\(sar\)-\(w-kg\)](https://www.who.int/data/gho/data/indicators/indicator-details/GHO/specific-absorption-rate-(sar)-(w-kg))

SAR について、さらに詳しい情報をお知りになりたい方は、総務省のホームページをご参照ください。

<https://www.tele.soumu.go.jp/j/sys/ele/index.htm>

当該端末は連邦通信委員会による規則の第 15 部に準じます。当該端末は下記の二つの条件に準拠し動作します。(1)当該端末が有害な電波干渉を発生させることはないこと。かつ、(2)当該端末は誤作動を発生させる可能性のある電波干渉を含め、受信したあらゆる電波干渉を許容する必要があること。関連業者から明確に承認されていない、いかなる交換や修正を行った場合、ユーザーの端末に関する操作権が失効します。

注意:当該端末は連邦通信委員会による規則の第 15 部に基づく、B 類デジタル端末のテストに合格し、それに準拠するものと認定されています。これらの制限は、住宅地区で使用した際に有害な電波干渉を合理的に防止するために設計されたものです。この装置は高周波エネルギーを発生、使用、放出するので、取

扱説明書に従って設定・使用を行わなければ、無線通信に有害な電波干渉をもたらすおそれがあります。ただし、設定の際に電波干渉が全く起こらない保証はございません。仮に端末がラジオ/TVへ有害な電波干渉をもたらす場合、(端末の電源のオンオフで判断ができます)下記の方法にて措置を講じてください。

- 再設定あるいは場所を変えて接続を行う。
- 端末と他の通信機器との間隔を空ける。
- 端末を受信機と異なる回線へ接続する。
- 製造元またはラジオ/TVの専門家に相談する。

廃棄と回収情報

端末・バッテリー・パッケージ上に上記のマークがある場合(マークのみ・マークの下にソリッドバーがある場合もあります)、端末とイヤホンやアダプタ、ケーブルなどの電子部品やバッテリーは家庭ごみとして廃棄できません。

これらを未分類の地方自治体廃棄物として処理するのではなく、認定を受けたゴミ収集場・リサイクル場への廃棄を行ってください。

端末またはバッテリーのリサイクルに関する詳細な情報は、お住まいの地域の役所や家庭ごみ廃棄サービスセンターまたはリテールセンターへお問い合わせください。

デバイスとバッテリー(内蔵の場合)の廃棄は、WEEE 指令の対象となっているので、改訂版の指令(指令 2012/19/EU)と電池指令(指令 2006/66EC)に従い、廃棄してください。

WEEE と電池をその他の廃棄物と分離する目的は、有害物質が環境や人々の健康へ及ぼす潜在的なリスクを最小限に抑えることです。

お知らせ

本商品について株式会社 MAYA SYSTEM が法律で定められている全ての権利を保持しています。

本資料は参考目的に発行しているものであり、商品保証とは一切関わりがないことをご了承ください。

本ガイドに記載されている図はあくまでイメージ図です。

アプリのデザインは予告なく変更されること、本体の外観は誤差がありますことをご了承ください。